

## 新しい車が来たよ！！

この度、神奈川県共同募金会様より車椅子対応車（車椅子2台を含め10人乗り）をご寄付いただき、9月末に真新しい車が「おだわら虹の会」（第2ありんこ）に届きました。

以前やはり共同募金会様から寄贈頂いた車を使用していたのですが、長年乗っていたので故障が頻繁になってきた為、申請したところ、同型の車を寄贈して頂ける事になりました。朝夕の送迎や行事のときの移動など車椅子の方も安心して何処へでも移動ができ、前回同様電動式リフトも付いているので乗り降りもとても楽になります。法人として共同募金会様には過去に車以外の物もご寄付いただきありがとうございました。共同募金会の皆様、募金して下さいました多くの皆様ありがとうございました。



## 10月5日（金）街頭赤い羽根共同募金に参加

今年は共同募金で送迎車を頂いた事をメンバーも知ってか、より一層声を出そうと話し合っていました。当日、いつもの場所とは違いメンバーに戸惑いもありましたが、全員が協力しあい大きな声で呼びかけをしました。多くの海外の旅行者方々も募金に協力してくれました。メンバーも英語で「Thank You」と御礼を言う場面もあり、緊張しながらも楽しく募金活動に参加しました。

今後の予定

- 12月8日（土） 障害者文化事業
- 14日（金） 楽しい音楽会
- 21日（金） 忘年会
- 29～1月6日 冬期休暇

### 編集後記

今年も残すところ1か月となりました。残り5か月となった平成時代は、大きな災害や事件が多くあったように思います。来る新しい時代が明るくなりますように期待したいです。

平成最後のXmasとお正月がやってきます。

大いに楽しみましょう！！

## 賛助会員募集！

賛助会費（1年）

- 1) 個人：1口2,000円（1口以上）
- 2) 法人・団体：1口5,000円（1口以上）

お気持ちのある方は各事業所までご連絡ください。

よろしく願いいたします。

※ 振込先 郵便局 通常貯金

記号 10270  
 番号 15932091  
 名前 トクヒ オダワラニジノカイ

### 連絡先

ありんこホーム（就労継続支援B型）  
 小田原市浜町4-29-1  
 TEL0465-24-5486 Fax0465-20-5477

第2ありんこホーム（就労継続支援B型・生活介護）  
 小田原市扇町2-31-5 扇町マンション1階  
 TEL0465-35-8393 Fax0465-42-9290

第3ありんこホーム（地域活動支援センター）  
 小田原市鴨宮328 TEL/Fax0465-48-8269

ありんこホームふじみ（就労継続支援B型）  
 小田原市南鴨宮3-6-11 TEL/Fax0465-46-9109

ありんこホームすまいる（グループホーム）  
 小田原市南鴨宮1-14-27 TEL/Fax 0465-48-5503

第285号  
平成30年12月1日発行

# ありんこだより

発行 NPO法人「おだわら虹の会」  
〒250-0874 小田原市鴨宮328  
TEL/Fax0465-48-8269

～久々に好天に恵まれ～ 第7回 **ありんこ祭り** 開催 10月6日（土）

前日準備の午後から雨に見舞われドキドキしながら迎えましたが、本番当日は夏の暑さが戻った感じの祭日和。開会式では、下府中自治会連合会会長の秋山榮太郎様や牧島かれん衆議院議員、守屋てるひこ・おざわ良央両県会議員、佐々木ナオミ・安野ゆう子両市会議員の皆様にお祝いの言葉を頂戴いたし、高橋理事長が主催者挨拶を行った後、いよいよ祭スタート！！待ちに待った模擬店等が始まり早速人気店には行列ができていました。模擬店は昨年の反省を活かし、焼きそばと焼き鳥は販売数を増やしてみました。今年も完売！パン工房ハッピー様とふくらん様の販売も好調でした。

加藤憲一小田原市長は、公務のお忙しい中でしたが、途中作業着姿で駆けつけて下さり御挨拶いただき、模擬店でもお買い上げ下さるなど祭を盛り上げて下さいました。

ステージはオープニングが小田原囃保存会「夢」の演奏、そして「1inoありんこ」の発表と続き、フィナーレは2020年東京オリンピック・パラリンピックの成功に向けて、東京五輪音頭2020を牧島かれん衆議院議員を中心にした皆様にご指導もいただき、全員で踊って、会場全体が大いに盛り上がりました。

ご協力頂いた多くのボランティアや関係者の皆様、家族会の皆様、また当日足を運んで様々な形で交流を行っていただいた地域住民の皆様、後援いただいた小田原市様はじめ、関わっていただいた全ての皆様にご心より感謝し、お礼申し上げます。ありがとうございました。

挨拶する牧島氏 守屋氏  
小沢氏 安野氏 佐々木氏  
(左より)



加藤小田原市長 五輪音頭を踊る牧島議員（中央）守屋議員（左から2人目） 模擬店の様子

毎年恒例の秋のバザーが行なわれ、たくさんの方にご協力頂きました。

ありがとうございました！！

- 10月6日（土）ありんこ祭会場
- 10月13・14日 生きがいふれあいフェスティバル
- 10月13日（土）城山中学校PTAバザー
- 10月31日・11月1日 相模原ロビー展
- 11月3日（土）足柄小学校PTAバザー
- 11月5日（月）川東仏教会（千代会館）
- 11月10日（土）ホロホロ朝市（上府中公園）

## 第20回記念大会城下町おだわら「ツーデーマーチ」に参加！！

全国ベスト5のウォーキング大会の11月17日（土）・18日（日）に行われたツーデーマーチの17日（土）に法人行事の「ウォークラリー」として参加しました。天候にも恵まれ10キロコース・6キロコース・法人オリジナルの特別コースに別れ歩きました。ウォーキングの方は、忍者衣装を着て歩き、メンバーやボランティアさん職員が、



10キロコースへ いざっ出陣！！

障がい者も気楽に参加できるようアピール！！

また記念大会という事で小田原市より1日豚汁400杯、2日で800杯の無料配布の依頼を受けました。1日目は1500杯炊き出しで他の団体が無料配布で参加していましたが、メンバーやボランティアの方々が一生懸命声を出し、何とか全て配布終了。

2日目は500食に主催者より増やして欲しいとの依頼があり、ボランティアさんの協力もあり無事終了。ツーデーマーチ参加者にしか配布できず、どうなるか心配しましたが、予定数をこなすことができました。

法人はいろいろなボランティアさんに支えられ行事を事故なく行えております。ご協力頂いたボランティアの方々本当に有難うございました。



特別コースへ出発 がんばるぞ！！



安野議員(右端)も忍者姿で歩きました！！

## 芸術の秋♪ あしがらアートの森

11月11日と17、18日の3日間、南足柄市にある旧足柄北中学校で今年も「あしがらアートの森」が開催され、ありんこホームも出店してきました。「アート」のテーマに絞った製品を用意し、3日間でなんと2500人を超えるご来場者様にありんこホームの利用者さんたちの力作をご覧いただき、「かわいい！」「すごい！」と褒めていただきました。

お手伝いしてくれた4人の利用者さんは、それぞれ製品を作る実演をしたり、一生懸命声をだしてアピールしたりと、とても頑張ってくれました。自分たちが作った製品が売れていくと、とても嬉しそうな表情でした。楽しかった！また行きたい！と次回への意欲が見られたことが、何より嬉しく感じました。

## 第22回小田原市障害者スポーツ大会に参加

～10/28日（日）西湘地区体育センター

### 大橋一弘さん小田原市から表彰される

毎年恒例の障がいの有無に関わらず、誰でも一緒に楽しむことのできるスポーツイベントとしていろいろなアトラクションで体を動かし、参加した種目ごとにカードにシールを貼ってもらい楽しいひとときを過ごしました。今回はパラリンピック種目のフロアホッケーのデモンストレーションと体験が行われ、柔道のオリンピック金メダリスト山下泰裕氏もチームの員として参加していました。

また、開会式の中では、第1ありんこの大橋一弘さんが永年ありんこに通所して、積極的に仕事に向かう姿勢が他の利用者の励ましとなっていることが小田原市から認められ、「障害者自立更生者市長賞」に選ばれ表彰されました。受賞の感想では「今後も体調管理に気を付け、ますますの活躍を」と誓っていました。おめでとうございます。



加藤市長から表彰される大橋さん



山下泰裕さん(中央)とバチリ！！

## 素敵に作れるかな？ 刺繍教室

11月20日、第3ありんこホームにて、曾我の川久保さんによる刺繍教室が開かれました。ありんこホームの刺繍製品といえば、アウトラインステッチを使った「刺し子布巾」ですが、川久保さんは他にもワクワクするような縫い方が沢山あると教えてくださりました。

参加した6名の利用者は「これが作れるようになりたい！」「私はこっち！」「これもステキ♪」と、とても楽しそうに学んでいました。いろんな縫い方を覚えて、よりバージョンアップしたありんこ製品ができるといいなと思います。

## 自主製品を記念品として使っていただきました

神奈川県人権啓発活動ネットワーク協議会様は、「かながわハートフルフェスタ」での記念品として毎年ご利用くださっていますが、今年はイラストタオルとポチ袋のセットを80組お買い上げいただきました。

国際医療福祉大学小田原校様には、オープンキャンパス開催時に、ボランティアとして活動した学生さん達にお渡しする記念品として、「炭クロス」を300個お買い上げ頂きました。今回は「第2ありんこ」の生活介護の皆さんが、毎日毎日頑張って300個を作り上げ、納期に間に合わせて大学へお届けしました。

みなさま ありがとうございます。